

デトキシファン/スルフォラホワイト

体内の抗酸化システムを高めて、デトックスも行なう強力エキス

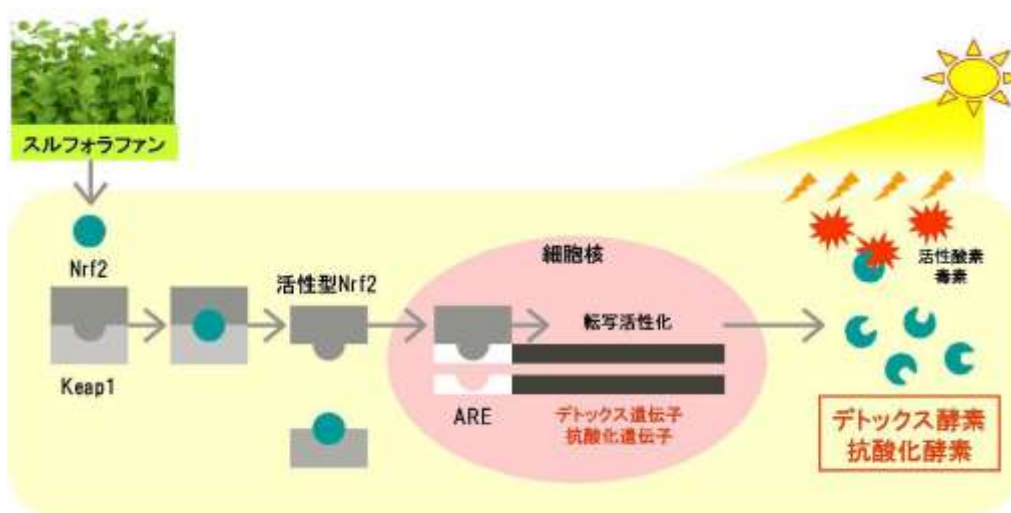
【特長】スイスで有機栽培されたガーデンクレスの新芽より活性型成分抗酸化、デトックスに関わる遺伝子を亢進
抗酸化だけでなく、その後の排出まで導く完璧な抗酸化システム

【コンセプト】

「コショウソウ」、別名ガーデンクレス (Garden Cress) とも呼ばれるからし科の植物は、その新芽においてスルフォラファンという活性成分を蓄えています。スルフォラファンは配糖体であるグルコシノレートの状態通常存在し、酵素により加水分解されることで得られ、高い抗酸化能を発揮します。しかしながら、スルフォラファンは分解されやすく、安定性に欠けることが難点でした。



デトキシファン/スルフォラホワイトの特徴は、活性を維持したまま、ナノ化された製剤中にスルフォラファンを豊富に含むことにあり、その名の通り、優れた抗酸化効果を発揮します。



スルフォラファンは、代謝やストレス応答に重要な転写因子 Nrf2 を活性化。この活性化した Nrf2 が ARE (抗酸化剤応答配列) を通して抗酸化機能やデトックス機能を遺伝子レベルで導くことにより、体内の抗酸化システムを最大に引き出し、UVやストレスから生じる活性酸素への反応を最大限に高めることが出来るのです。

【効果・効能】

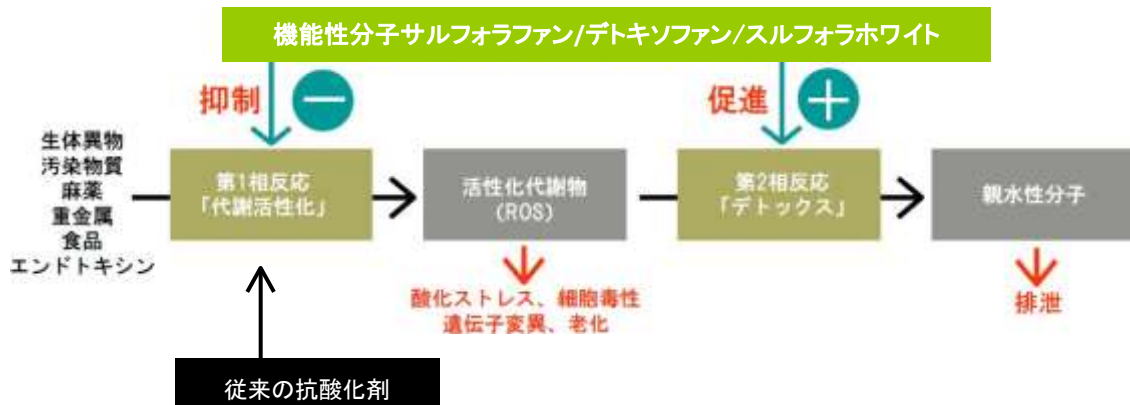
■ 抗酸化酵素の発現亢進

ヒト正常表皮細胞を用い、デトキシファン/スルフォラホワイト(スルフォラファン)による、抗酸化に関係する各酵素の遺伝子発現を確認しました。

	コントロールと比較した各酵素の発現 (%)	
デトキシファン/スルフォラホワイトの濃度	0.05%	0.2%
第1相代謝酵素		
Cytochrome P450 isoenzyme 2E1	-40	-38
第2相代謝酵素 (デトックス&抗酸化酵素)		
NADPH キノンリダクターゼ-1	75	214
ヘムオキシダーゼ-1 (HO-1)	212	4182
チオレドキシシン リダクターゼ-1	184	2316

～解説～

通常の抗酸化剤は、肌の抗酸化システムのうち、肌に害のある有害物質に対して代謝の活性化を行ないます(第1相反応)。しかしながら、その場合、酸化ストレスや酸化毒素が体内に残ってしまい、新たなダメージのもととなります。



デトキシファン/スルフォラホワイトは肌本来の抗酸化機能を最大限に誘導し肌の毒素代謝に重要なデトックス酵素を促進することで 肌へのダメージ物質も無効化することが可能

【商品情報】

商品名: デトキシファン/スルフォラホワイト

表示名称: コショウソウ芽エキス、グリセリン、水、フェノキシエタノール、レシチン

推奨配合量: 0.5-3%

製造元: Mibelle Biochemistry

2011/4/1

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしており、効果効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。